

# 福島第一原発排気筒が倒壊の危険!

破断写真。この他に3箇所、  
変形も3箇所。計5箇所が破断し、  
東京電力資料より



福島第一原発の1号機と2号機の間排気筒を支える支柱が5箇所破断し、3箇所変形するなど大きく損傷し、このままでは倒壊の危険があります。倒壊すれば排気筒内部にたまっている高濃度の放射性物質が大量に放出されます。また、2号機は建屋は崩壊していないので、建屋内に大量の放射性物質が溜まっており、この塔が倒れて2号機建屋が破損すれば大量の放射性物質のプルームが広範囲汚染を生む危険性も指摘されています。

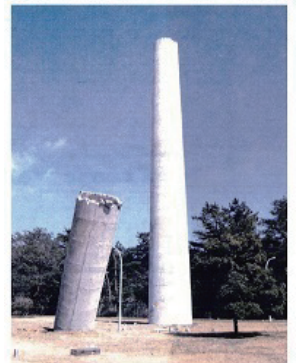
排気筒下部には東電の推定で25Sv/hの放射能があり、この数字は人が20分足らずで死亡する値です。近づくことも難しく、塔のメンテナンスをすることもできず、東電は3年後を目途に筒の上部を解体すると発表しましたが、遠隔操作のための装置をこれから開発する段階とのことです。

2013年秋、国は東電に「倒壊した場合の影響を示せ」と指示しましたが、東電は回答していません。しかし、東電社員がおしどりマコさんに「排気筒はラスボスの一つ」と語ったとのことで、最大の難問であることを知った上で、影響評価をわざと出さないと思えません。

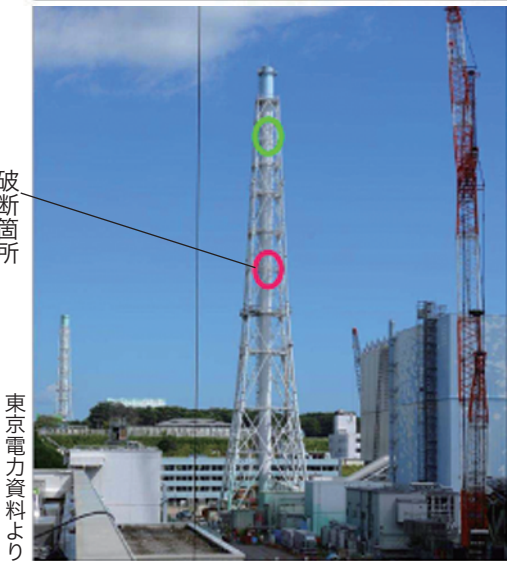
地震や自然災害が頻発している現在、破損の原因さえ明確でないのに、これから3年も無事でいられるという保証があるのでしょうか？

廃炉に向けて「できたことはガレキの撤去と4号機の核燃料を移動させたくらい」(元原発労働者)で、東電は今頃になって世界に向けて廃炉技術を募集していると10月5日の日本テレビ「事故から約5年半『廃炉』の現実」という特集が放送しました。

それだけではありません。



2011年3月23日の余震で40メートルある原子炉排気筒の先端15メートルがポッキリと折れた、東海村にある日本原子力研究所・東海研究所の原子炉JRR-2の排気筒。(みんな楽しくHappyがいいブログより)



破断箇所

東京電力資料より

8月下旬に第一原発の送電線鉄塔で約50カ所のひび割れが見つかったことをきっかけに、5号機が運転を開始した1978年以降、一度も鉄塔点検が実施されていないことも判明して問題となっており、東電は全く信用できません。

福島県内は現在の放射能汚染に加え、今後もこのような危険が何時起こるか分からない状況にあります。いざという時、車の大渋滞で身動きがとれなかったのは東日本大震災で既に経験済みのことです。住民の命と安全を最優先し、一刻も早く避難を行うべきではないでしょうか？

## 「避難の権利」は生存権です!

政府の緊急事態宣言は出されたままです。  
被ばくから命をまもろう!  
原発事故避難者への住宅補償を打ち切らないで!  
原発事故により避難した人を無理矢理帰そうとしないで!  
全ての原発事故避難者、避難したい人に生活保障を!  
全国の子どもたちに無料の甲状腺検査を!

脱被ばく実現ネットは「子ども脱被ばく裁判」を応援しています!



脱被ばく実現ネット  
(旧ふくしま集団疎開裁判の会)

フェイスブック <https://www.facebook.com/fukushimasokai>  
ブログ <http://fukushima-sokai2.blogspot.jp> ツイッター <https://twitter.com/Fsokai>  
連絡先 090-8494-3856 (岡田) [nijisaiban@gmail.com](mailto:nijisaiban@gmail.com)

カンパ宛先

ゆうちょ銀行「脱被ばく実現ネット」  
支店番号 008 記号: 10080-14196841



毎月 第2・4日曜 新宿街宣 16時~17時 新宿アルタ前又は紀伊国屋書店前  
第3金曜日 官邸前抗議 17時~18時

ご参加下さい!(変更もありますので、ブログを参照ください)